



# 眉丈の丘 第10号

「笑顔とやる気にあふれ、みんなが輝く楽しい学校」

『みんなで心のスイッチを「やろう！」に切りかえよう』2学期の始業式で子ども達に向けて話した言葉です。その日以来、「運動会」・「マラソン大会」・「学習発表会」などの学校行事においても、普段の学校生活においても、「やろう！」という気持ちを前面に出して頑張る子ども達の姿をたくさん見ることができました。これも、保護者の皆様、地域の皆様の温かなご支援のおかげと、心より感謝申し上げます。

2学期は今日で終わりますが、冬休みにしっかり充電をして、新たな気持ちで3学期を迎えてくれることを期待しています。

## キラキラさんをさがせ！

児童会の代表委員会は、友達の素敵なおところに目を向け、その素敵なおところをみんなに紹介する活動「キラキラさんをさがせ！」に取り組んできました。寄せられたキラキラさんカードはランチルーム前の廊下に掲示されており、給食時間に代表委員からも紹介してきました。互いの心がつながり合い、カードを読む子の心もほっこりする取組でした。

### ○福島舞子さんが高木美穹さんを紹介したカード

「いつも元気なところがすてきです。あと、すてきなえがおも…です。」

### ○澤田蘭さんが苗山瑠葵さんを紹介したカード

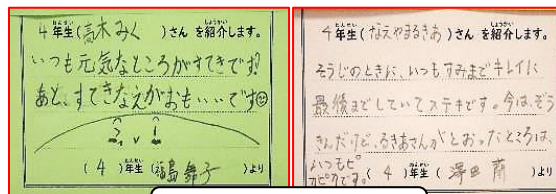
「そうじのときに、いつもすみまでキレイに最後までできていてステキです。今はぞうきんだけど、るきあさんが通ったあとは、いつもピカピカです。」

### ○前田泰生さんが宮嶋凌基さんを紹介したカード

「りょうきさんは、ぼくがけがしたとき、だいじょうぶとってくれてうれしかったです。」



カードがたくさん集まりました



キラキラさんカード



キラキラさんの紹介

## 「鶺鴒道中」出前講座

12月1日（金）に3年生は、「鶺鴒道中の宿保存会」の道端さんと生涯学習課の坂下さんを講師にお迎えして、「鶺鴒道中」出前講座を受講しました。道端さんから、鶺鴒祭や鶺鴒道中について説明を受けた後、鶺鴒籠をかずかせてもらったり、鶺鴒の剥製を観察させてもらったりしました。出前講座を通して子ども達は、道端さんの伝統文化を後世につないでいきたいという熱い思いを感じ取っているようでした。

そして、12月14日（木）。数年ぶりに鶺鴒道中を見ることができるとの連絡を受け、3年生に加えて1年生も、鶺鴒道中の様子を見学しました。三人の鶺鴒捕部さんに学校前で足を止めていただき、かごの中の鶺鴒を見せてもらった子ども達。「わあ、本物の鶺鴒や！」等の声をあげていました。

子ども達にとって、国の重要無形民俗文化財に触れる貴重な機会となりました。



3年生「鶺鴒道中」出前講座



1・3年生「鶺鴒道中」を見学



## 学習の定着状況を確認

12月5日(水)、5年生を対象とした「県評価問題」があり、活用力が問われる国語と算数の問題に取り組みました。情報量の多い問題に苦戦しながらも、あきらめることなく最後まで、鉛筆を走らせていました。今回の評価問題の結果をもとに、本校児童の課題を明らかにして、指導の改善につなげていきます。

また、12月18日(月)には「ジュニア英検」があり、5年生はBRONZE(ブロンズ)、6年生はSILVER(シルバー)のテストに挑みました。受検会場となった音楽室は、ピーンと張り詰めた空気に包まれ、どの子も流れてくる音声を聞き洩らすまいと集中して取り組んでいました。合格証を手にする児童が多くいることを期待しています。



## スマホ・ケータイ安全教室&人権教室

12月6日(水)、NTTドコモさんに依頼して、オンラインで「スマホ・ケータイ安全教室」を開きました。参加した5・6年生は、自らの利用の仕方を振り返りながら、スマホ・ケータイの「使いすぎ」に関わるリスクと、そのリスクを回避するための工夫等について考えました。

この日は、人権週間の期間中ということもあり、「人権教室」も合わせて行いました。町人権擁護委員のみなさんから、「人権」とは何か、「人権」を守るために何が大切かなどについて話していただきました。講話を聞きながら子ども達は、「違いを認め合うこと」「思いやりの心で接すること」が大切だとの思いを抱いていました。



前号でもお知らせしましたが、睡眠に関するアンケートで、スマホやケータイ、ゲーム等の長時間利用によって、睡眠時間が不足している児童が多いという結果が出ています。冬休みを迎えるにあたり、健康な生活が送れるように、各家庭でスマホ・ケータイ等の利用について話し合い、ルールを決めていただきたいと思います。



## 応募作品・コンクールの結果

### 【県下硬筆書写コンクール】

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
特選	蔵田 結翔	勝木 円	石端 恭佳	梅村 茉央	高木 那名	安田 理乃
入選	坂本 心寧	花澤陽夏里	河内穂乃佳	高木 美穹	常光 颯奈	間野 亜月

### 【郡読書感想画コンクール】

優秀賞	3年 三辻 冬真(郡代表で県に出品)
優良賞	1年 春山 希帆・2年 岸 奏佑・4年 大畠 頼人・5年 最部 祈凰・6年 間野 亜月

### 【税についての作品(習字)】

銅賞	5年 宮本 空	佳作	6年 甲部 綾音・6年 宮本 類生
----	---------	----	-------------------

### 【中能登町子ども会連絡協議会絵画コンクール】

最優秀賞	2年 長谷川歩生	優秀賞	3年 笹井 優里	審査員特別賞	4年 高木 美穹
------	----------	-----	----------	--------	----------

2024年は甲辰(きのえたつ)です。「甲」は草木の成長を表す意味があり、植物が成長するようにとどんどん勢いを増して増えていくという意味があるそうです。2024年が、努力してきたことが実を結び、さらに大きく飛躍できる1年となるように、全職員で子ども達をしっかりとサポートしていきます。保護者の皆様、地域の皆様の変わらぬご支援をお願いします。どうぞ、ご家族皆様で、良い年をお迎えください。



### 【年末年始休業に伴うお知らせ】

年末年始の休業期間中[12月29日(金)~1月3日(水)]、学校は閉庁となります。緊急の連絡がある場合は、町教育委員会学校教育課(76-2808)にご連絡ください。よろしくお願いいたします。